

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 3 年 9 月 1 日 至 令和 4 年 8 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人大龍会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 静岡市葵区籠上 28 番 24 号
- (3) 設立認可年月日 平成 10 年 3 月 6 日
- (4) 設立登記年月日 平成 10 年 3 月 11 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	内科胃腸科八木医院	静岡市葵区籠上 28 番 24 号	一般病床 床
			療養病床 床
			[医療保険 床]
			[介護保険 床]

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 10 月 25 日	令和 2 年度決算の決定
令和 4 年 8 月 31 日	令和 4 年度の事業計画及び収支予算の決定
"	令和 4 年度の借入金額の最高限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 大龍会
所在地 静岡市葵区籠上28番24号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和4年8月31日現在)

1. 資 産 額 907,095 千円
2. 負 債 額 116,389 千円
3. 純 資 産 額 790,706 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		641,568
B 固 定 資 産		265,527
C 資 産 合 計 (A + B)		907,095
D 負 債 合 計		116,389
E 純 資 産 (C - D)		790,706

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人社団 大龍会

※医療法人整理番号

所在地 静岡市葵区籠上28番24号

貸借対照表
(令和4年8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	641,568	I 流 動 負 債	55,563
II 固 定 資 産	265,527	II 固 定 負 債	60,826
1 有 形 固 定 資 産	247,301		
2 無 形 固 定 資 産	1,738	負 債 合 計	116,389
3 そ の 他 の 資 産	16,488	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 出 資 金	8,000
		II 積 立 金	782,706
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	790,706
資 産 合 計	907,095	負 債 ・ 純 資 産 合 計	907,095

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団 大龍会
所在地 静岡市籠上28番24号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	716,693
2 事業費用	457,486
本来業務事業利益	259,207
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	259,207
II 事業外収益	10,035
III 事業外費用	594
経常利益	268,648
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	268,648
法人税等	70,958
当期純利益	197,690

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。